

2022年1月4日

各位

三井不動産リアルティ株式会社
代表取締役社長 遠藤 靖

2022年 年頭所感

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、年初から新型コロナウイルスが断続的に感染拡大し、ワクチン接種は進みましたが、新たな変異株の出現など、新型コロナウイルス感染症との戦いが続き、社会経済活動の正常化へは道半ばの状況でありました。

このような状況下ではありましたが、当社の不動産流通事業における全国売買仲介取扱件数は、コロナ禍以前に近い水準にまで回復しました。駐車場事業は人流が増えたことなどにより、都心部を中心に稼働率が回復傾向にあります。会員制カーシェアリングサービスでは、会員数が30万人を超え、サービス展開を仙台、名古屋、広島、福岡市内へ拡大しました。

コロナ禍を契機に、お客さまの住まい方や暮らし方、ニーズが多様化しており、新たなサービスとしてシニア世代における住まいのお悩みをサポートする「シニアデザイン」と、時間貸し駐車場以外の土地活用を提案できる「ALZO(アルゾ)」を開始しました。今後もお客さまの思いを理解し、様々な要望や課題と真摯に向き合いながら、その思いに応えていくことで、その先にあるお客さまの暮らしや社会全体のより豊かな未来の実現に貢献してまいります。

最後になりましたが、本年も皆さまの一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

○本資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しています。

— 本件に関するお問い合わせは —
三井不動産リアルティ株式会社
企画部広報グループ TEL03(6758)4062